

祝 辞

本日の入学式にあたり、同窓会を代表してお祝いを申し上げます。

新入生の皆さんは人生で初めての入学試験に臨み、難関を突破されてのご入学、誠におめでとうございます。三月十八日の合格発表から待ちに待った本日の入学式を迎えられ感慨もひとしおかと思えます。

皆さんが入学された、この七尾高校は明治三十二年（西暦1899年）に創立された石川県第三尋常中学校を始まりとし、五十年にわたり能登全域より優秀な学生が集まり能州大学と称されました。その後、昭和二十三年の学校制度改革により県立七尾中学校と七尾女学校が統合され男女共学がスタートし、石川県立七尾高等学校として令和元年まで七十年の歴史を刻みました。明治、大正、昭和、平成の時代を乗り越えて令和元年を迎えた昨年九月に創立一二〇周年を迎え、記念式典、記念講演が行われました。同窓会主催の記念祝賀会には全国から過去最高の五百名を超える参加を得て盛大に開催を致しました。

私も同窓会は学校の歴史と共に発展し、会員数は二万八千人を数え、全国で十一の地区同窓会が総会・懇談会を開催し、活発に活動しています。同窓会会報「七高同窓会だより」の発行により同窓生に呼びかけ、「同窓会運営協力金」を拠出して頂き、在校生の皆さんのためには海外研修や部活動などの教育活動の支援を行っています。

皆さんは三年後に卒業式を迎えて同窓会の正会員となりますが、それまでに勉学は勿論ですが、是非とも一生に渡る良き友人を見つけて頂きたいと願います。

最後に入学式にご参列頂きました保護者の皆さまにお祝いを申し上げます、これからのPTA活動へのご協力と同窓会へのご理解を御願い申し上げます、時節柄ご家族の十分な感染対策をお願いし、お祝いとさせて頂きます。

令和二年四月八日

石川県立七尾高等学校 同窓会会長 津田 文雄